

## 【お知らせ】 愛知こどもホスピスプロジェクトへの入会について

このたび、愛知こどもホスピスプロジェクト(以下、本プロジェクト)の賛同会員として入会したことをお知らせします。

本プロジェクトは、「生命を脅かされる病気や障害のあるこどもとそのきょうだい・家族がのびのびと楽しく思いきり、どんな時も子どもらしい時間を過ごせるためのこどもホスピス活動」を推進するために、2023年4月に運営母体であるNPO法人が設立され、以降、様々な活動が行われてきました。

### ■理念

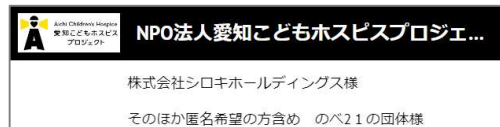
存分に生きるを、一緒に。

### ■事業内容

- (1) 診断時から継続して、存分に生きるための小児緩和ケアの実践事業
- (2) こどもホスピスの設立及び、整備運営事業
- (3) 小児緩和ケアに関する調査・研究及び普及啓発活動事業
- (4) 小児緩和ケアに関する人材の育成に関する事業
- (5) その他、本法人の目的を達成するために必要な事業

【出所】 NPO 法人 愛知こどもホスピスプロジェクト Web サイト

<https://www.achp.jp/>



弊社は、本プロジェクトをはじめとした地域貢献活動に継続的に賛同し、今後も社会的責任を果たして参ります。

2023年12月25日(月)  
株式会社シロキホールディングス

## **【お知らせ】 令和6年能登半島地震の被災地に対する義援金の寄付について**

令和6年能登半島地震により被災された皆様に、心からお見舞い申し上げます。また、犠牲になられた方々のご遺族の皆様に心よりお悔やみ申し上げます。

この度シロキグループは、被災地での救援活動や復興支援に役立てていただきたいとの思いから、グループ3社(シロキホールディングス・シロキ・シロキコーポレーション)から社会福祉法人 中日新聞社会事業団へ義援金を寄付させて頂きました。

一日も早い復旧・復興が進みますよう心からお祈り申し上げます。

### 記

1. 義援金：総額 1,000,000 円
2. 日付：2024年1月29日
3. その他：本件については、1月30日の中日新聞朝刊にも掲載されております。

2024年1月30日(火)  
株式会社シロキホールディングス  
株式会社シロキ  
シロキコーポレーション株式会社

## 【お知らせ】 第1シロキビル・AED 設置について

このたび、第1シロキビルに AED(自動体外式除細動器)を設置したことをお知らせします。

- 設置場所：第1シロキビル（名古屋市千種区千種 3-25-19）  
<https://www.qqzaidanmap.jp/>  
（一般財団法人 日本救急医療財団「全国 AED マップ」登録済）

- 設置台数：1台

- 機器仕様：（1）保管ケースに入れたまますぐに使用可能  
（2）音声と光で操作をサポート  
（3）CPR レートアドバイザー機能により、  
胸骨圧迫をリアルタイムでサポート



弊社は、AED 設置を契機として、今後も社会貢献活動に取り組んで参ります。

### 【参考】

#### 1. AED とは

- 心臓がけいれんし、血液を流すポンプ機能を失った状態(心室細動)になった心臓に対して、電気ショックを与え、正常なリズムに戻すための医療機器です。
- 2004年7月より医療従事者ではない一般市民でも使用できるようになり、病院や診療所、救急車はもちろんのこと、空港、駅、スポーツクラブ、学校、公共施設、企業など、人が多く集まる場所を中心に設置されています。
- AEDは、操作方法を音声でガイドしてくれるため、簡単に使用することができます。（心臓の動き(心電図)を自動解析し、電気ショックが必要な方にのみ電気ショックを流す仕組みになっています。）

#### 2. 設置に至った経緯

- 一般財団法人 日本救急医療財団「AED の適正配置に関するガイドライン（平成30年12月25日）」によると、5分以内に AED の装着ができる体制が望まれるため、住宅地では 100m 間隔で 1 台設置されることが推奨されています。（今回の設置により、名古屋市千種区千種 3 丁目周辺エリアがカバーされました）
- 2023年9月実施の第1シロキビル消防訓練において、入居企業様から AED 設置要望が多く寄せられました。

2024年4月2日(火)

株式会社シロキホールディングス

## 【お知らせ】 子ども食堂および社会福祉協議会へのさつまいもの寄贈について

このたび、名古屋市千種区内の子ども食堂様および社会福祉協議会様へさつまいもを寄贈させて頂いたことのお知らせします。

### ■寄贈先:6 か所（以下、敬称略）

#### (1)子ども食堂:5 か所

- ①子ども食堂「覚王山カレーの日」（千種区春岡）
- ②グレースこども食堂（千種区豊年町）
- ③建国ビハークアテンマン子ども食堂（千種区天満通）
- ④SOMPO 流子ども食堂 池下（千種区向陽）
- ⑤ちくさこども食堂（千種区春岡）

※千種区内に設置されている子ども食堂のうち、事前申込みがあった食堂が対象

#### (2)社会福祉法人 名古屋市千種区社会福祉協議会

### ■寄贈先でのご活用方法

#### (1)子ども食堂

- ①提供する食事の食材として調理
- ②食堂に来られた方への配布

#### (2)社会福祉協議会

千の種(たね)プロジェクト

農作業をきっかけとした社会参加支援と就労支援を目指します。共通の取り組みを通して、地域とのつながりを実感し、社会との関わり意識の向上に努めます。



〈グレース子ども食堂 様〉

〈SOMPO流  
子ども食堂池下 様〉



〈千の種(たね)プロジェクトの皆さん〉



当社では、今後も持続可能な開発目標(SDGs)を支援するとともに、さつまいも寄贈を通じて、社会の一員として地域貢献活動に取り組んでまいります。

2024年6月7日(金)  
株式会社シロキ

## 【お知らせ】 10年保証備蓄用トイレトーパー「LogLog」の寄贈について

このたび、名古屋市千種区内で開催された防災イベントへ10年保証備蓄用トイレトーパー「LogLog(ログログ)」を寄贈させて頂いたことのお知らせします。

### ■寄贈先:防災イベント「家族でまなぼうさい」



【日時】 2024年8月3日(土) 10時~13時

【場所】 モビリティゲート吹上 (名古屋市千種区千種 3-5-7)

【共催】 トヨタモビリティ中京／災害ボランティアちくさネットワーク／  
千種区社会福祉協議会／防災ママかきつばた

【協力】 東海テレビ

【後援】 千種区役所

(以上、敬称略)

### ■寄贈品:10年保証備蓄用トイレトーパー

「LogLog(ログログ)」100個

※防災グッズの1つとして

イベント来場者様へお渡し頂きました



当社では、今後も持続可能な開発目標(SDGs)を支援するとともに、寄贈を通じて社会の一員として地域貢献活動に取り組んでまいります。

2024年8月7日(水)  
株式会社シロキ